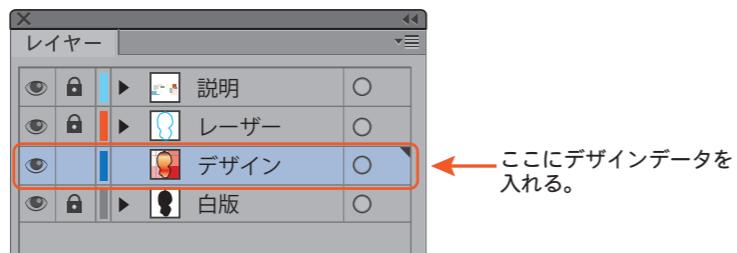


◆アクリル説明書

正しい入稿データ

★ 作成後は「説明」レイヤーを削除してください。



最終形態 ↓

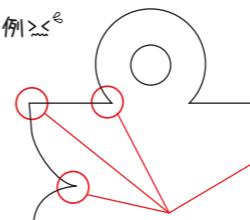


※開かれるイラストレーターのバージョンによっては
レイヤーが統合されてしまう可能性があります。
その際は最終形態のようなレイヤーにデザインを分けてご入稿ください。

- ★レイヤー
- レーザー（カットライン）
 - 印刷範囲（ご自分のデザインはこちらに）
 - 白版（裏側に透けないように引く）

★レーザー

間違い例



アクリルカットライン（基本変更不可）

型を作るタイプの物はカットラインが
鋭角にならないようご注意ください。
ラインは滑らかになるようにお願いします。
テンプレの穴の部分と合体させてください。

★デザイン

アクリルカットラインぎりぎりまでデザインを入れてしまうと
印刷がはがれてしまったりするので
アクリルカットラインより 1mm以上小さいサイズ（印刷範囲）
で作成してください。

デザイン・白版が印刷範囲からはみ出している場合は必ず
クリッピングマスクをかけてご入稿ください。

★白版



白版は、アクリルが透明なため、透け防止の為に必要です。
透けさせたいところは設定しないでください。

印刷部分に白版を設定しない場合は通常よりも色が薄くなります。
デザインで白色部分は白版がないと透明になってしまいます。

白を表したい箇所には必ず白版を設定してください。

ぼかしの効果を印刷に反映させるためには
ぼかしの部分を抜いたシルエットで白版を作成してください
白版の塗りをK100%（黒）にし、線の太さを白 0.25pt で
作成してください。デザインから白版がはみ出ないようにするために
白線の設定が必要です。

基本手順（例外もあります。）

- 1 デザイン作成（型を作成するものはデザインに合わせた型を作成「レーザー」）
- 2 テンプレにデザインをあてはめる（レイヤーはデザインに）
- 3 デザインが印刷範囲からはみ出る場合はクリッピングマスクをかける
- 4 ご自分のデザインに添って白版を作成する。
- 5 デザイン・白版が完成したら不要なレイヤーの削除（いらぬ部分の削除）
- 7 名前を付けて保存
- 8 入稿
- 終 モノプロランド到着

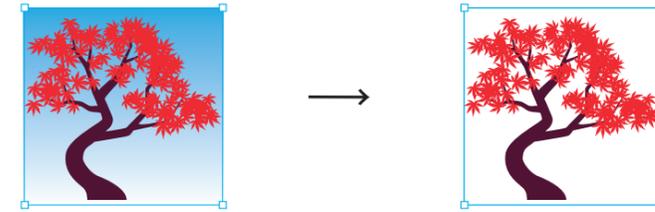
お願い スウォッチは柄が動くので使用しないでください。
 使用されたい場合は必ず分割・拡張、または
 ラスタライズしておいてください。
 効果を使われたらラスタライズしておいてください。

注意

文字が入る場合はアウトライン化してください。
 画像を使用の場合は埋め込みしてください。
 4色（CMYK）で作成してください。特色で作成された場合も
 分割して必ずCMYKでご入稿ください。
 入稿データはaiまたはPSDのCS2以前のバージョンにてお願いします。

★画像やPhotoshopなどのデータを使用される方へ

- ・画像を配置される場合は背景を透過してください。



- ・画像は埋め込みしておいてください。

ここで確認!

リンクの右側に何の表示もない場合は埋め込みされていません。

埋め込み方法
 リンクのオプションから「画像を埋め込み」を選択できます。

埋め込むと...

リンクメニューのオプション:

- リンクを再設定...
- リンクへ移動
- オリジナルヲ編集
- リンクを更新
- 配置オプション...
- リンクをチェクイン...
- バージョン...
- 画像を埋め込み
- Bridgeで表示...
- リンクファイル情報...
- リンク情報...
- すべてを表示

右側のメニュー:

- [ウィンドウ]
- [リンク]
- [リンクオプション]
- [画像を埋め込み]

aiデータと一緒にご使用になられた画像などのデータファイルをまとめてご入稿ください。

注意 この作業をお忘れになると当社に入稿されたデータに画像などが表示されないまま印刷されてしまいます。

★フォントを使用された方は必ずアウトライン化を!

全部選択状態で【書式】→【アウトラインを作成】

アウトラインされているか確認しよう!
 方法:【書式】→【フォント検索】

ここで確認!

フォント情報が表示されているのでまだアウトライン化されていません。

何も表示されていないのでアウトライン化OK!!

フォント検索画面の表示状態:

- 表示されている状態: フォント情報が表示されている。
- 表示されていない状態: フォント情報が表示されていない。

注意 この作業をお忘れになると当社に同じフォントがなければご希望通りのフォントで印刷されませんのでご注意ください。